

# 半定量イオン試験紙 銀/pH (MN90741)

## 取扱説明書

国内総発売元

**株式会社 アイシス**

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法・保管方法による不具合、カタログおよび下記《取扱上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。

銀イオン(Ag<sup>+</sup>)とpHの検出/測定が1回のテストで同時にできます。試験紙の先端測定部は銀イオンを現し、持ち手側測定部はpHを現します。

### 《取扱上の注意》

1. 試験紙に触れる際は必ず研究用手袋を装着してください。指示薬により皮膚に炎症を起こす恐れがあります。
2. 測定後の試験紙の変色は、時間経過によって変化する場合があります。

### 《使用法》

1. 必要数の試験紙をアルミ容器から取り出し、直ちに容器の栓を閉めます。
2. pH4以上に調整したサンプル溶液に試験紙の全ての測定部を一瞬だけ浸した後、取り出します。
3. 試験紙に付いた余分な液を取り除き、30秒後に測定部を容器外側のカラースケールと比較/照合し判定します。
4. 銀イオン(Ag<sup>+</sup>)の存在で先端測定部は黄色から茶色に変色し、同時にpH値も測定可能です。

### 《妨害》

鉄イオン(Fe<sup>2+</sup>またはFe<sup>3+</sup>)や銅イオン(Cu<sup>+</sup>またはCu<sup>2+</sup>)が存在すると銀イオンと同様の変色を示すことがあります。鉄イオンや銅イオンは別売の半定量イオン試験紙で検出できます。

### 《補足》

測定の結果、銀イオン濃度が5g/L超の変色を示した場合は、溶液を蒸留水で希釈(サンプル:水=1:1または1:2)し、試験紙の感度が最も良い濃度へ再調整してから再測定してください。

### 《後始末》

使用後の試験紙や廃液は絶対に下水へ流さず、各自治体の条例に従い廃棄してください。

### 《保管》

日光および高温多湿に晒さず乾燥した+30℃以下の冷暗場所で保管し、開封後は使用期限に関わらず速やかに使用してください。